

1986 (毎月1回)
発行

1月号

(村の面積)

332.60km²

発行所 福井県大野郡和泉村

広報 いすみ

(昭和61年1月1日現在)

村の人口	
総人口	1,210人
男	622人
女	588人
出生	1人
死亡	0人
転入	3人
転出	4人
世帯数	389世帯



みんなで越美北線を利用しよう。

年頭のごあいさつ



村長 新井一雄

輝かしい新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお祝いを申しあげます。

六十一年の新春を村民の皆様とともにに寿ぎ、ご健康とご繁榮で第一日を迎えるれましたことに對しまして、心よりお喜びを申しあげます。

また村民の皆様の温かいご理解とご協力によりまして、村行政を着実に推進することができましたことを、衷心より厚くお礼を申しあげる次第であります。

昨年は、国内外ともに多事多難の年であり、とくに対状況のなかで、本村でも西暦二〇〇一年(七十五年)を目指として定めた新総合計画を柱

ことが予想されています。このよろしい社会経済状況のなかで、本村でも西暦二〇〇一年(七十五年)を目指として定めた新総合計画を柱



年頭のごあいさつ



議長 田村重次郎

昨年の国の經濟は、円高による經濟情勢の極めて厳しい

多事多難な年でありましたが、

村民の皆様方の日ごろから村政に対する温かいご理解と絶

大なご協力により、大過なく越年できましたことを心から感謝申しあげる次第であります。

さて今年も、国は財政の再建を堅持して、二十一世紀にむかって活力ある社会の創造を目指しているところでありま

い新春をお迎えになりましたことを、心からお喜び申しあげます。皆様には、ご健勝で輝かし

めます。

村議会でも財政のより効率的な運用を通じて、住民の福祉の充実と活力に満ちた村政の向上に懸命の努力を傾注し豊かな住みよい村づくりのため努力を重ねる所存であります。

ます。

外経済摩擦による円高不況の嵐が吹き荒れて、深刻な経済状況となっていることは、既にご存知のとおりであります。

このよろしい状況に対応するため国では、建設事業や住宅建設促進等の公共事業の積極的推進により、内需拡大を促進し景気回復をはかるための政策がとられるようであります。一方、行政改革を中心とした財政再建のなかで、地方への事務委譲等が一層深まることが予想されています。

このよろしい社会経済状況のなかで、本村でも西暦二〇〇一年(七十五年)を目指として定めた新総合計画を柱

にその方向を定め、自然とやすらぎの里「ウッディランド和泉」の建設にむけて着実に進むますます進むであろう長寿化社会、あるいは人々の価値感の多様化などに対応するため社会、あるいは地域社会の建設に、さらに、複雑多様化していける情報化社会の到来とともに推進する所存であります。

まことに、年頭のごあいさつ

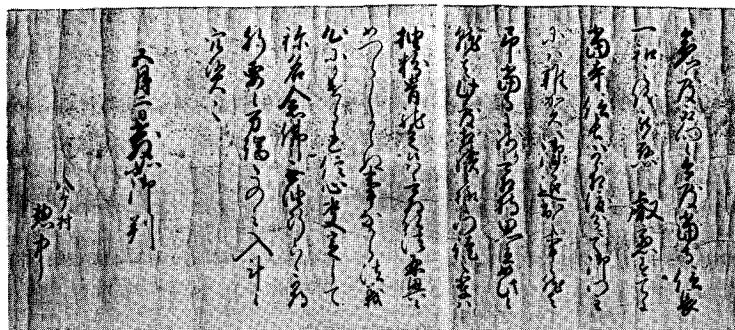
教如書状写

急度取向候、今度当寺、信長一和之儀被応収慮、すでに當寺信長へ可相渡分にて、御門主には、雜賀へ御退出之事候、然者即當寺に残り可相持思立如此候、然者此度相続候様に門徒之輩ハ抽粉骨馳走候ハ、可為仏法再興候、めつらしからぬ事ながら法義心にかけられ、信心決定して称名念佛無油断候ハ、可為肝要候、万端たのみ入計候、穴賢々々

五月二日

教如御判

八ヶ村惣中



尾花家に保管してある八ヶ同行にあてた書状写

伝えられてきたもの

これは、教如（東本願寺初代）が石山合戦で信長と対立した天正八年（一五八〇年）頃、八ヶ同行にあてた書状写（尾花家保管）である。

八ヶ同行の起源や移り変わりについては理解が困難であるが、最勝寺の「天正元年穴馬巡回法要記録」によれば、朝日、貝皿、川合、影路、野尻、長野、角野、板倉の八集落が八ヶ同行（八村のほかに市布、白鳥が含まれていることから八ヶ同行は八ヶ村を意味しない）にあたるらしい。ちなみに六ヶ同行は鷺、箱ヶ瀬、持穴、池ヶ島、荷暮、面谷、米俵、大谷をさすものと思われる（重松明人著、真宗習俗と真宗史より）。

穴馬地方の村民の日常生活

は、早朝道場から聞えてくる太鼓の合図で始まつた。年中を通して仏事が大変多く、道場をはなれて集落の共同生活は成り立たず、仏事が自然に集落の共同生活にとけ込んで不思議に思う者もなく、当然の集落行事に思われていた。

私の幼き日の記憶で、最も忘れられないのは、祖母や父母また村の古老達に聞かされた話のなかで、御開山様と、小豆・お米を菩薩様と教えられたことである。いろいろな昔話のなかに、幼児の心に受けとめられた御開山様は、大変

小遣いをもらえるのが嬉しかった記憶がある。

また、春に農作物の種下ろ

しをするときも、その年の年忌法事を調べ、法事に必要な野菜を先にと心がけていた。よく母から今年は誰々の何年にあたるから、がつき（一月に行われる仏事）に必要な、

神通力をそなえた慈悲深い方で、川越の名号や板敷山の話になると、話す人たちがそのまま現実のことのように受け取つて、少しも疑念をもたず

信じ切り、御開山様ならそつるべきこと、当然のこととして目を輝かしながら語つてくれた。

穴馬村は貧しく、冬は雪深く冬眠生活を余儀なくされ、春から雪の降るまでの間は、寸暇を惜しんで働かねばならない毎日で、年中無休だった。集落がそろつて休みになる日は、農休みと言つて、集落全戸の田植えが終わつた翌日ぐらいたが、仏事はたいへん多く、そのうち主な仏事には、衣服を改め、子供たちにもよい着物を着せてお参りに出かけた。私も子供心に、手伝いをしなくてもよいことと小遣いをもらえるのが嬉しかった記憶がある。

また、春に農作物の種下ろしをするときも、その年の年忌法事を調べ、法事に必要な野菜を先にと心がけていた。私たちもこうした土地柄に生まれ、育ち、生まれたときから、ご法縁に会うことのでききたことを心から喜び、祖先のご苦労に深い感謝の念をさせたい。そして、今生のつとめとして、皆さんと共に、日々ごとに消失の運命にある、この地の仏事を限りなき遺産として後世に確かに伝えたいものである。（平野勇氏寄稿より）

短歌コーナー

居直りて思わず合掌御念仏

テレビ画面の蓮如様映像貴し

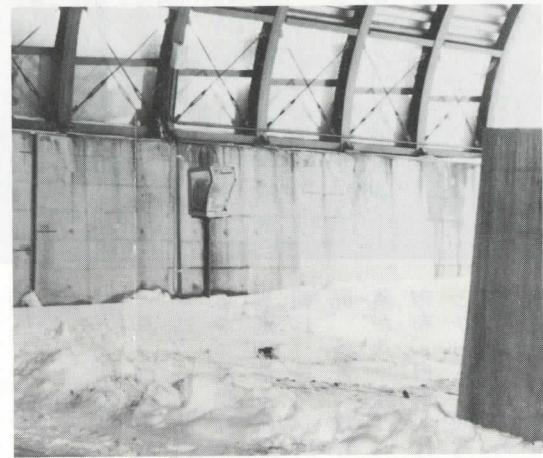
千代子

淡淡と過去を語りし其の人の
瞳は今も情熱に燃ゆ

とみ子

冬期間の緊急連絡用として
かねてよりNTT大野電報電
話局に要望していた公衆電話
が、湯上スノーシェルター内
に設置され、毎年十二月二十
日から翌年三月三十一日まで

六五ー六四四〇



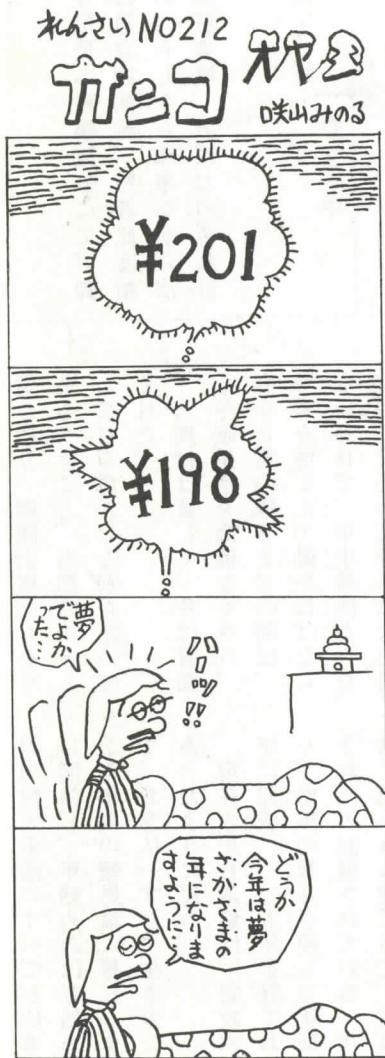
スノーシェルター内に設置
された公衆電話

湯上スノーシェルター内に 公衆電話を設置

12月20日～3月31日の間

スパイクタイヤの使用に伴う道路損傷、粉じんの発生などの問題が生じています。このため村ではスパイクタイヤの使用について、降雪等の状態に応じ、あきらかに使用が不必要な場合には、できるかぎり使用を自粛するよう村民の皆様方のご協力をお願いいたします。

スパイクタイヤの 使用自粛にご協力を!!



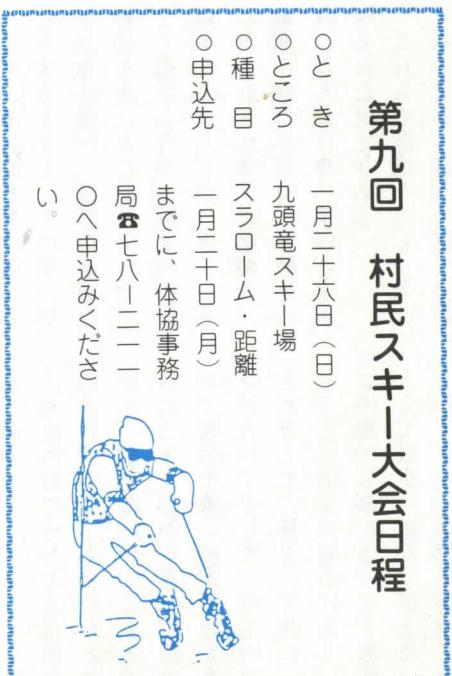
▲おめでた
赤ちゃん誕生
名前　伊丸岡俊一
保護者　岩渕礼子
治成　織田町
長女　上大納
板倉　織田町

△人のうごき
(敬称略)
△おめでた



美治ちゃん

○とき　一月二十六日(日)
○ところ　九頭竜スキー場
○種目　スラローム・距離
○申込先　一月二十日(月)
までに、体協事務
局☎七八一二二一
○へ申込みください。



第九回 村民スキー大会日程